

南魚沼市技術開発懇談会
生産性の向上について考える地域企業
× 連携
大学

平成30年

受付13:30～

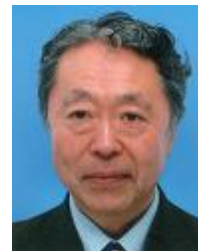
11月15日(木) 14:00-16:45

会場：南魚沼市図書館多目的室

第1部 14:00～ 「生産性の向上について考える」

講師：長岡技術科学大学 機械創造工学専攻 教授 田辺郁男氏

今後の日本でのものづくりを、「生産性」にスポットを当てて考える。生産性向上の具体的手法を紹介しながら、その有効性を考察しつつ、未来にあるべき企業も考える。講演項目は、(1) 生産性向上の一手法、(2) 生産向上だけで良いのか、(3) イノベーションを志向して世界の町工場に！

第2部 15:00～ 「生産性向上に役立つ、近くの大学とIT企業
～産学学コラボで新しい価値を生み出そう！～」

講師：新潟大学 地域創生推進機構 産学官連携リサーチコーディネーター 横山淳氏

欧米諸国に比べ低い日本の労働生産性。さらに産業界共通の問題である人材不足。大手企業は設備投資を増やし、労働環境を改善し、事業基盤を強化してきています。一方で地域企業は、従来の請負型ビジネスから脱却できず、さらには技術継承等の喫緊の問題にも良い手を打てない状況が続いています。「生産性向上」と「新しい価値の創造」という課題に対し、近くにある大学の研究と人材がどのように役立つのか、また、県内にあるIT関連企業がどのような技術や強みを持っているのかを、事例を含めて紹介します。



第3部 16:00～ 「生産量確保のためのグローバル展開とITへの取り組み～」

講師：株式会社オーヒラ 取締役部長 池田 明氏

株式会社オーヒラは、精密金属加工を主力とした医療機器、健康機器の設計・開発、製造、販売企業である。主力製品の眼科用医療機器は、近年、中国企業の参入等による競争激化、コスト競争により生産量の低下が著しくなっており、新製品開発やIT化推進による生産性向上が急務であり、国内外の情報を収集し産学連携や助成事業を活用して生産性の改善に努めている。生産性向上のためにこれまで実施してきた人、物、資金について一部を紹介する。

「NICOの研究開発支援」講師：にいがた産業創造機構

◇参加費：無料 ◇募集人数：50名

◇申込方法：平成30年11月9日(金)までに電話・FAX・メールにてお申込みください。

◇申込先：南魚沼市役所商工観光課

☎025-773-6665 FAX025-773-6710

E-mail:syoukou-s@city.minamiuonuma.lg.jp

◆主催／南魚沼市地域産業支援連絡協議会(ICLOVE)・長岡技術科学大学
新潟大学◆共催／南魚沼市・(公財)にいがた産業創造機構・(公財)長岡技術科学大学技術
開発教育研究振興会

◆後援／長岡技術科学大学協力会・新潟大学産学連携協力会



申込書

FAX:025-773-6710

貴社名		ご連絡先	
お名前		お名前	